

日経 MJ

3月1日(金曜日)

月/水/金 発行

eye mode 訪問企業の大半、人手不足

▽:「半年で60社ほど訪問したが、ほぼ全ての企業で人手が足りていなかった」。隙間時間に働きたい人とアパレル店をつなぐウェブサービスを運営するメッシュウエル(東京・渋谷)の窪田光平社長は危機感を示す。アパレル販売員は若者の人気が高いが、出産や結婚を機に業界を離れる人が多いという。



▽:同社のサービスでは利用者が希望の時間帯や場所、賃金をサイト上に記入すると、雇いたい店側からオファーが届く。最低1時間から申請でき、

短時間でも勤務が可能だ。「仕事が好きなのに、条件で折り合えずに辞めていく」販売員を生かす仕組み作りを進める。

▽:2月にサービスを正式に立ち上げ、現在は230人の登録者と11店の利用店を集めている。「販売員の低い報酬と長い拘束時間、2つの大きな問題を解決したい」。アパレル業界の労働環境に一石を投じたい構えだ。